参加者へのお知らせ

◆学会開催形式

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて第48回日本肩関節学会学術集会および第18回日本肩の運動機能研究会学術集会は感染対策を徹底した上で、参加人数を制限しての会場参加とオンデマンド配信を併用する**ハイブリッド開催**とすることといたしました。但し、会場の入場人数は定員の1/2程度に制限させていただきます。（会場の収容人数はゆとりをもって用意しております。）

◆聴講方法一覧

	10月29日（金）・30日（土）		11月15日(月)～30日(火) オンデマンド配信	聴講費
	現地開催	ライブ配信		
指定演題	○ 現地開催あり	× ライブ配信 なし	○	学会参加費のみ （日整会単位は別途1,000円）
主題	○ 現地開催あり		○	学会参加費のみ
一般演題	× WEB配信 サイトにて 講演動画を掲載		○	学会参加費のみ
教育研修講演	○		○	学会参加費のみ （日整会単位は別途1,000円）
共催セミナー	○ 現地開催あり		○ ※セミナーにより異なる	学会参加費のみ （日整会単位は別途1,000円）
ワークショップ	○ 現地開催あり		○	学会参加費 ＋3,000円（現地参加の場合） （日整会単位は別途1,000円）

◆同時通訳について

国際シンポジウム、シンポジウム、コンバインドシンポジウム2につきましては、同時通訳を準備しており、日本語での質疑応答も可能です。

◆学会現地開催に際しての感染防止対策

1．現地参加人数の制限
2．会場入場者数を定員の1/2程度に制限し、一定の間隔をあけて席を配置
3．受付でのサーモグラフィによる体温チェック（37.5℃以上の方はご入場いただけないことがございます。）
4．参加者のマスクの常時着用
5．オンライン参加登録や自動発券機による対面受付でのやり取りの減少
6．消毒用エタノールの設置
7．演台上の機材の消毒、手袋の使用
8．マイクの定期的な消毒
9．会場の換気の徹底
10．参加者への厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」導入依頼（**参加者の方は必ずインストールをお願いいたします**）
11．全員懇親会の中止

参加者へのお知らせ

ご本人あるいは同居のご家族が以下の条件を1つでも満たす場合には、現地研修会へのご参加をご遠慮いただけますようお願いいたします。

ア）発熱、咳、たん、咽頭痛、呼吸苦、筋肉痛、倦怠感、嘔気、下痢、嗅覚障害、味覚障害

イ）海外からの入国歴（14日以内）

ウ）新型コロナウイルス感染症患者との接触歴（14日以内）

エ）海外からの入国後14日を経過していない者との濃厚接触歴（14日以内）

◆参加登録

1．オンライン参加登録期間：9月6日（月）～11月30日（火）23：59

※原則、来場前にオンライン参加登録をお願いいたします。

①事前参加登録：オンラインでクレジットカード決済になります。現地ご来場の際は、決済完了時に自動送信されますQRコードまたは登録確認証を印刷してお持ちいただくか、もしくは、お手持ちのスマートフォンやタブレットの画面に表示可能な状態でお越しください。

②当日参加登録：当日もスマートフォンやタブレットなど、お手持ちの端末からオンライン参加登録が可能です。ご登録のうえ、QRコードまたは登録確認証を印刷してご用意の上、お越しください。

2．参加費：

区　分	参加費 会場参加・WEB参加共通	備　考
正会員	15,000円	
準会員	12,000円	
非会員	20,000円	
研修医	5,000円	オンライン参加登録時に所属長の証明書をご提出ください。 （所属長の証明書フォームは学術集会HPからダウンロードできます。）
学　生	2,000円	学生証をご提示ください。

※第48回日本肩関節学会、第18回日本肩の運動機能研究会の両学会にご参加いただけます。

3．当日会場での受付

受付時間：10月29日（金）7：30～16：30

10月30日（土）8：00～15：00

受付場所：ウインクあいち（愛知県産業労働センター）8F　802-804

ネームカードの発券に必要になりますので、サービスカウンターからダウンロードした登録確認書を印刷したものをお持ちいただくか、お手持ちのスマートフォンやタブレットの画面に表示可能な状態でお越しください。

4．参加証明書・領収書の発行

参加方法に関わらず、WEB視聴サイト上より配信期間中（10月29日（金）～11月30日（火））にダウンロードください。

※デジタル版のみの発行となります。郵送による紙の発行はございませんのでご了承ください。

※期間外の発行はできませんのでご了承ください。

参加者へのお知らせ

◆抄録集

会員の方は事前にお送りする抄録集を必ずご持参ください。再配布はいたしません。
当日は１冊3,000円で販売いたします。

◆呼び出し

原則、呼び出しは行いません。

◆撮影・録画・録音について

カメラ・ビデオ・携帯端末等を用いた撮影および録画・録音やＳＮＳ等のインターネット上への投稿はできませんのでご了承ください。

◆クローク

ウインクあいち（愛知県産業労働センター）8F　801
10月29日（金）7：30～18：30
10月30日（土）8：00～17：00

◆食事

ランチョンセミナーでは、昼食をご用意いたします。第一会場は、ご自身でお弁当をお取りいただき、それ以外の会場はあらかじめ座席上にお弁当を置かせていただきます。
ただし、数には限りがありますので、ご了承ください。整理券の発行は行いません。日本整形外科学会単位を申込された方を優先いたします。

◆医療機器展示

日時：10月29日（金）8：30～17：00
　　10月30日（土）8：30～16：00
会場：ウインクあいち（愛知県産業労働センター）5F　小ホール

◆書籍展示

日時：10月29日（金）8：30～17：00
　　10月30日（土）8：30～16：00
会場：ウインクあいち（愛知県産業労働センター）5F　小ホール

◆ドリンクコーナー

日時：10月29日（金）8：30～17：00
　　10月30日（土）8：30～16：00
会場：ウインクあいち（愛知県産業労働センター）5F　ホワイエ
※数に限りがございますのでご了承ください。

参加者へのお知らせ

◆ワークショップ

ワークショップは、会場入場者数を制限し感染防止対策を徹底して行います。

先着順で定員（30名）になり次第締め切りとさせていただきます。

ワークショップはオンデマンド配信も行う予定です。

現地参加される場合、参加費を3,000円いただきます。日整会単位申請する方は、単位申請1,000円と合わせて4,000円になります。

ワークショップの現地参加の申し込みは**9月6日（月）より10月15日（金）までの事前登録**にさせていただきます。学術集会ホームページよりお申込ください。

◆日本整形外科学会教育研修単位

【現地受講の場合】

1．受 講 料：1単位1,000円
単位受講証明書が必要でない方は、無料で聴講できますが、受講者の入場が優先されます。また教育研修講演受講のためだけに入場される方も、学会参加費が必要です。

2．取得上限：1日あたりの上限はございません。

3．受　　付：日整会教育研修講演受講申込書に必要事項をご記入の上、受講料を添えて単位受付にお申込ください。受講料は講演中止などの理由以外では払い戻しいたしません。また受講取り消し・変更の手続きや領収書の再発行はいたしません。

4．受講方法：【専門医の方】セッション開始10分前から開始後10分後までに、日本整形外科学会のIC会員カードを講演会場入口のカードリーダーにかざして受講登録を行ってください。開始後10分を過ぎて手続きが完了していない場合には単位取得はできません。
【研修医の方】研修手帳をお持ちの方も、日本整形外科学会のIC会員カードで受講登録を行うため、日本整形外科学会ホームページの会員専用画面の単位取得履歴に記録が残ります。このため、研修医手帳に受講証明印を受ける必要はありません。研修医手帳には、該当する分野のページに必要事項を記入し、受講証明印の欄に「会員カード」または「HP参照」と記入してください。更新時には、日本整形外科学会ホームページ上の取得履歴と照合します。
当日の受講登録方法については、専門医と同様に会員 IC カードで手続きを行ってください。

【オンデマンド受講の場合】

1．受 講 料：1単位1,000円

2．取得上限：最大8単位

3．受　　付：学術集会ホームページより単位申込画面にお進みいただき、手続きをお取りください。
単位申込の前に、必ず参加登録をお済ませください。

4．受講方法：・安定したインターネット環境でのご視聴をお願いいたします。
・視聴終了後、「視聴完了」ボタンを押してから10分以内に「設問解答開始」ボタンを押して、解答を始めてください。設問に正解すると単位取得が認められます。制限時間内であれば正答が得られるまで何度でも繰り返し解答可能です。
・解答開始後、領域講習では30分以内、共通講習では60分以内に解答を完了してください。

この制限時間を超えると設問の表示が消え、解答できなくなります。

・以下の場合、単位取得が認められませんのでご注意ください。

1）視聴開始した後、別のページに移動する。

2）視聴開始した後、ブラウザの「戻る」ボタンで戻る。

3）視聴開始した後、ブラウザを閉じる。

・研修単位受講履歴の確認について

学術集会オンデマンド配信期間終了後に取得単位が反映されます。詳細な反映時期は未定のため、決まり次第学術集会ホームページでお知らせします。日整会ホームページの会員専用ページの会員マイページの「資格関連」の「単位振替システム」で取得単位状況をお確かめください。取得した単位で、複数の必須分野等が認定されている場合、自動的に小さい方の分類番号として登録されます。N1、N3、Rが認定されている場合、自動的にN1になります。N3やRの単位として登録したい場合は、後日「単位振替システム」を使って変更してください。

・現地受講とオンライン受講では、同一講習での単位の重複取得はできません。

【不正受講の禁止等】

学術総会等における講演その他の単位を申請する教育研修の受講は、参加者が高度な学識と技能を習得するために必要なものです。さらに、教育研修単位として申請をされている場合は、わが国における専門医制度の運営の基盤となるものです。

プログラムを受講する際に閲覧する動画が「早送り」をされた場合や、同じ時間帯に複数の端末等で再生がされた場合は、記録している「ログ」をもとに、不正受講が行われたと判断します。不正受講は、学術総会等の意義を毀損するとともに、医師としての資質に重大な疑いを生じさせ、専門医制度の円滑な運営に支障を生じさせる行為です。不正受講をした会員に対しては、単位の不認定は当然として、厳正に対処します。絶対にお止めください。

なお、一旦教育研修単位の申請をされた以上は、支払われた受講手続費用は返金しません。

【不正受講とみなされること】

1．講演の初回視聴をスキップ（早送り）してeテスティングに合格して単位申請すること。

2．複数のPC・タブレット等で同時に視聴を行いeテスティングに合格して単位申請すること。

3．複数のブラウザやタブを用いて同時に視聴を行いeテスティングに合格して単位申請をすること。

4．視聴前にeテスティングの設問画面にアクセスして解答すること。

5．複数講演を同時に受講開始しておき、追って順番に視聴すること。

6．視聴後、時間が経過してからまとめて解答すること。

7．他人に視聴あるいはeテスティングを委託して単位申請すること。

8．その他、本学会、教育研修委員会が不正と判断すること。

参加者へのお知らせ

第48回日本肩関節学会学術集会　日本整形外科学会教育研修講演一覧

日時	会場	形式	演題番号	演題名	講師名	認定番号	認定内容	単位数
10/29 8:30～9:00	第4会場	教育研修講演1	48-IL1-1 48-IL1-2	1.肩関節周囲骨折の診断と治療 2.小児の肩関節疾患	相澤利武 船越忠直	21-1014-001	9, 3	1
10/29 9:00～10:40	第3会場	ワークショップ1	48-WS1	理論に根差した投球動作指導の実際	前田 健	21-1014-002	2, 13	1
10/29 12:00～13:00	第1会場	ランチョンセミナー1	48-LS-01	Augmentation Of Rotator Cuff Repairs: State of The Art	Ian Lo	21-1014-005	9	1
	第2会場	ランチョンセミナー2	48-LS-02	肩の痛みの原因と治療－トラマドール製剤の有効性も含めて－	谷口 昇	21-1014-006	1, 9	1
	第3会場	ランチョンセミナー3	48-LS-03-1 48-LS-03-2	1.腱板断裂の疼痛管理 2.腱板由来の痛みとは？ 動きと疼痛関連物質両面からの考察	設楽 仁 見目智紀	21-1014-003	1, 9	1
	第4会場	ランチョンセミナー4	48-LS-04-1 48-LS-04-2	1.翻転した腱板断裂（Fosbury flop tear）に対する鏡視下腱板修復術の治療戦略 2.関節鏡視下腱板修復術の工夫　補強手術としての上腕二頭筋長頭腱移行	梶田幸宏 寺林伸夫	21-1014-004	9, 13	1
	第5会場	ランチョンセミナー5	48-LS-05	器械的外方化機能を有するRSAコンポーネントの早期臨床成績とその手術手技	今井晋二	21-1014-007	9, 13	1
10/29 13:50～14:50	第1会場	特別教育講演	48-SEL	COVID-19時代における手術の感染対策	三鴨廣繁	21-1014-008	14-2	1
10/29 15:00～16:00	第1会場	文化講演	48-CL	投球障害をいかに防ぎ、克服するか：日米プロ野球の経験を踏まえて	川上憲伸	21-1014-010	2 14-5	1
10/29 15:00～16:40	第3会場	ワークショップ2	48-WS2	エコーによる肩の病態把握	後藤英之	21-1014-011	1, 9	1
10/29 15:00～16:00	第4会場	アフタヌーンセミナー	48-AS-1 48-AS-2	1.肩関節疾患に対する低侵襲治療Ⅰ 2.肩関節疾患に対する低侵襲治療Ⅱ － 拡散型圧力波治療を中心に －	伊藤岳史 水谷仁一	21-1014-009	9, 13, Re	1
10/30 8:30～9:30	第2会場	教育研修講演2	48-IL2-1 48-IL2-2	1.人工肩関節置換術の基礎と実際 2.肩のスポーツ障害の診断と治療	小林尚史 国分 毅	21-1014-012	9, 2, Re	1
10/30 9:00～10:40	第5会場	ワークショップ3	48-WS3	上腕骨近位端骨折の治療　～後遺障害を減らすための方策～	最上敦彦	21-1014-013	2, 9	1
10/30 10:50～11:50	第1会場	特別講演1	48-SL-1	The History of Shoulder Surgery; Past, Present and Future	Felix H. Savoie	21-1014-014	2, 9	1
10/30 12:10～13:10	第1会場	ランチョンセミナー6	48-LS-06	肩関節不安定症に対する治療戦略 ～Tensionable Knotlessによる新たな将来展望～	松村 昇	21-1014-017	2, 9	1
	第2会場	ランチョンセミナー7	48-LS-07	日本人の体格を考慮したリバース型人工肩関節のインプラント選択	松木圭介	21-1014-018	9	1
	第3会場	ランチョンセミナー8	48-LS-08-1 48-LS-08-2	1.ショートステムを用いたリバース型人工肩関節置換術の手術手技 適切な設置のために；上腕骨編 2.骨欠損を有する関節窩に対するBIO手技の応用とAntero-superior approachの実際	落合信靖 西中直也	21-1014-015	9	1
	第4会場	ランチョンセミナー9	48-LS-09-1 48-LS-09-2	1.3Dテンプレートシステムを用いたreverse shoulder arthroplastyの術前計画 2.三次元術前計画ソフトウエアを用いたリバース型人工肩関節置換術の術前計画の取り組み	横矢 晋 森川大智	21-1014-016	1, 9	1
	第5会場	ランチョンセミナー10	48-LS-10	An Overview of Non-Surgical Platelet Rich Plasma Treatment in Orthopedic and Sports Medicine	杜 元坤	21-1014-019	1, 13	1
10/30 15:40～16:40	第1会場	特別講演2	48-SL-2	非外傷性肩関節不安定症の病態と治療	黒田重史	21-1014-020	13, 9, Re	1

日整会認定教育研修 受講取得単位（認定単位種別）

N：日整会専門医単位　S：スポーツ単位　R：リウマチ医単位
SS：脊椎脊髄病医単位　Re：運動器リハビリテーション医単位

日整会認定教育研修 受講必須分野（専門医必須 14 分野）

1 整形外科基礎科学
2 外傷性疾患（スポーツ障害を含む）
3 小児整形外科疾患（先天異常，骨系統疾患を含む，ただし外傷を除く）
4 代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む）
5 骨・軟部腫瘍
6 リウマチ性疾患，感染症
7 脊椎・脊髄疾患
8 神経・筋疾患（末梢神経麻痺を含む）
9 肩甲帯・肩・肘関節疾患
10 手関節・手疾患（外傷を含む）
11 骨盤・股関節疾患
12 膝・足関節・足疾患
13 リハビリテーション（理学療法，義肢装具を含む）
14-1 医療安全
14-2 感染対策
14-3 医療倫理
14-4 指導医講習会，保健医療講習会，臨床研究／臨床試験講習会，医療事故検討会，医療法制講習会，医療経済（医療保健など）に関する講習会など
14-5 医学全般にわたる講演会など，従来の分野14のうち14-1～14-4に当てはまらないもの

14-1～4は機構認定専門医共通講習，14-1～3は機構認定専門医必修講習（5年間で14分野を各1回以上受講しなければならない）